

予防医学		講義	客員教授 横江 隆夫
科目カテゴリー	救急救命士コースの専門分野科目	科目ナンバリング	13351301

1. 授業のねらい・概要

予防医学の基礎概念、統計的手法、医学的根拠（EBM）の考え方及び生活習慣病の概念などを理解する。

2. 授業の進め方

予防医学として体を動かしながら、アクティブラーニング方法で授業を進める。また、理解を深めるよう画像・動画も使用した説明を行うとともに、学生自ら習得した知識を活用したアクティブラーニングによる授業展開を行う。

3. 授業計画

1. 予防医学概論 本科目の学修内容について理解を深める。 2. 疫病のメカニズム（疾病学） 感染症の潜伏期、顕在期（発病期）、回復期などの疾病の進行と対応する予防概念（1次予防、2次予防、3次予防）の関連について理解を深める。 3. 疫病のメカニズム（疾病学） 感染症における host parasite relationship, 生活習慣病における加齢と遺伝、環境、生活習慣の関係、アレルギー、自己免疫疾患における生体の異常反応と疾病の関係について理解を深める。 4. 疫学的手法（疫学研究） 記述疫学、分析疫学や介入研究等の手法について理解を深める。 5. 疫学的手法（仮説） 仮説のたて方（帰無仮説、対立仮説など）、有意水準とp値、区間推定（信頼区間）と点推定などの概念について理解を深める。 6. 疫学的手法（統計） 具体的な統計手法（T検定、分散分析、χ^2検定、ノンパラメトリックな検定法等）について理解を深める。 7. 疫学的証拠（ランダム化比較試験） EBMの基本となるRCTsの手法の紹介、メタアナリシスの考え方の紹介、そのほかのevidenceになり得る手法の概説について理解を深める。	8. 疫学的証拠（医学的根拠） EBMによって有効とされる予防医学上の具体例について紹介し、evidenceについて理解を深める。 9. 感染症の疫学（感染症学） 病原体の分類とそれによる疾患について理解を深める。 10. 感染症の疫学（感染症学） 感染症予防の具体的手段に関する講義（ワクチン、消毒、隔離、媒介生物の駆除等々）について理解を深める。 11. がんの疫学（腫瘍学） 主としてがんの発生のメカニズムについて理解を深める。 12. がんの疫学（腫瘍学） がんの危険因子と予防について理解を深める。 13. 生活習慣病の疫学（疾病学） 成人病対策から生活習慣病対策への変遷について理解を深める。 14. 生活習慣病の疫学（疾病学） 生活習慣病の中核をなすメタボリック症候群と心疾患、脳血管疾患等の関連について理解を深める。 15. 臨床演習 1回から14回までの内容の確認試験を行う。
--	---

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

1) 予習（必要時間：約 50 分）

a) 教員はデジタル教材を使用し、下記のイ)ーロ)に示す 2 項目を学生に提示する。

イ) 学習概要

ロ) 受講するにあたり必要な専門用語の説明

b) 学習概要から出題した課題を提出する。

2) 復習(必要時間：約 40 分)

a)授業内容整理

授業で配布したハンドアウト資料を整理させ、次回の授業に提出する。

b)授業内容の再確認

前回の授業時に返却されたハンドアウト資料内容を確認する。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

1) 筆記試験

a) 採点した試験問題を返却後、解答は口頭で発表をする。

b) 解説は、不正解問題を中心に行う。

2) 課題

a) 教員は学生が提出した課題に評価とコメントによりフィードバックをする。

b) 課題コメントで重要な部分は、次の授業始めにその内容を口頭で説明する。

6. 授業における学修の到達目標

予防医学の基礎用語を理解し実際の応用ができるようになる。(例: スクリーニング検査における感度, 特異度, 有病率と陽性反応の中率, 陰性反応的中率の関係を理解し計算ができること)

7. 成績評価の方法・基準

1) 成績評価の基準

疫学の基礎概念の理解を基に、統計学的手法について理解できている。

2) 成績評価の方法

授業内容の整理・提出 (20%), 筆記試験 (80%)。

8. テキスト・参考文献

改訂第 10 版救急救命士標準テキスト

やさしい疫学(改定第 2 版) (日本疫学会監修, 南江堂)

適宜指定する資料

9. 受講上の留意事項

本科目は、本コースの全学生が履修しなければならない。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当有無

該当する。本授業は、医療機関等における臨床経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。